

ADC からのお知らせ No.260(2012/08/30)

■ Install new Python astronomical software to even numbered ana*

(English)

Dear users,

We will install new Python astronomical software, libraries and development tools etc. to even numbered ana* on Sep 3 (Maintenance day).

- Servers

ana[04,06,08,10,12,14] (RHEL even number)

- Software, Libraries

Astro-IRAF-CL-0.2.0 *

APLpy-0.9.8

Expect-1.21 *

IO-Stty-.02 *

IO-Tty-1.08 *

Montage_v3.3

pep8-1.3.3

PIL(Imaging-1.1.7)

Pmw-1.3.2

pyds9-1.4

pyflakes-0.5.0

python-montage-0.9.3

pywcs-1.10-4.7

SWIG-2.0.7

urwid-1.0.1

x11iraf-v1.5DEV-bin.redhat

- Perl module will be installed under "/usr/lib/perl5".

Please contact consult@adc.nao.ac.jp for any questions.

Thank you for your cooperation.

(日本語)

天文データセンター解析システムのユーザーの皆様

解析サーバの偶数機に対して、Python ソフトウェア、ライブラリおよび開発ツールを中心に、天文ソフトウェアの新規導入を予定しております (※ 1)

・対象サーバ

ana[04,06,08,10,12,14] (RHEL 偶数機) ※ 2

・新規導入ソフトウェア、ライブラリ等

Astro-IRAF-CL-0.2.0 ☆

APLpy-0.9.8

Expect-1.21 ☆

IO-Stty-.02 ☆

IO-Tty-1.08 ☆

Montage_v3.3

pep8-1.3.3

PIL(Imaging-1.1.7)

Pmw-1.3.2

pyds9-1.4

pyflakes-0.5.0

python-montage-0.9.3

pywcs-1.10-4.7

SWIG-2.0.7

urwid-1.0.1

x11iraf-v1.5DEV-bin.redhat

☆ perl モジュールは OS 提供の perl を使用しているため、
OS 標準パス (/usr/lib/perl5 配下) にインストール

導入は 9/3(月)の定期メンテナンス時に行う予定です。上記のソフトウェア等については、我々の方で動作確認を行っていますが(※2)、何か問題等を感じましたら、consult@adc.nao.ac.jp までご連絡ください。

ご協力よろしくお願いします。

※1 近年の天文観測データの解析環境において、Python の需要が非常に高まってきていると感じています。そのような状況に対応すべく、解析システムにおいても、Python ベースの天文ソフトウェアや開発環境等の整備を行うことになりました。

※2 我々の方でサンプルスクリプト、観測データ等を用いた動作確認を行っていますが、全ての機能について動作保証はとれておりません。
よって、あらかじめ上記ソフト類を導入するサーバは ana 偶数機のみとし、もし偶数機で不具合が発生した場合は、奇数機を使用することで回避して頂ければと考えております。
なお、それぞれの主な構成(違い)は、ana 奇数機は IRAF2.14, 偶数機は IRAF2.16 + 上記 Python ソフト類、となります。